

入札監理小委員会における審議の結果報告 新規起業事業場就業環境整備事業

厚生労働省の当該民間競争入札実施要項（案）を入札監理小委員会で審議したので、その結果（主な論点と対応）を以下のとおり報告する。

1. 事業概要及びこれまでの経緯について

- ・ 本事業は、労務管理や安全衛生管理に係る基本的な知識や理解が不足している新規起業事業場等に対し、基本的な労務管理や安全衛生管理の要点についてのセミナーを実施するとともに、専門家を派遣し、普及指導を行うことにより、適正な職場環境形成のための支援を行うもの。
- ・ 公共サービス改革基本方針（平成 25 年 6 月 14 日閣議決定）別表において選定され、平成 27～28 年度事業について、契約年数の複数年化、入札スケジュールの改善等の取組を実施し、市場化テストは 2 回目。

2. 事業評価の議論を踏まえた実施要項案の修正等について

【厚生労働省の自主的な対応】

民間事業者へのヒアリングにおいて、組織・人員体制の構築が難しいとの回答を得たことから、以下の取組（発注要件の緩和等）を行った。

- ・ 事務所の設置に係る評価基準「利便性を考慮した場所に拠点を設置しているか」を撤廃した。（資料 8-2-1 35 頁, 8-2-2 34 頁）
- ・ 新規起業事業場の情報把握にかかる評価基準を撤廃し、厚生労働省から新規起業事業場に係る情報を提供することにした。（資料 8-2-1 5, 36 頁, 8-2-2 5, 35 頁）
- ・ 現行受託業者が有利となる評価基準「直近 3 年間に類似事業を実施した実績」の配点を見直した。（資料 8-2-1 37 頁, 8-2-2 36 頁）

【事業評価の議論（論点①：発注単位）】

- 全国 1 本の契約ではなく、東と西に分けても事業はできるのではないかと。また個別訪問について、日本全国どこでも対応するというのは負担ではないかと。

→ 発注単位を見直した。（全国で 1 つ→東日本と西日本に分割）

【事業評価の議論（論点②：セミナーのウェブ公開）】

- セミナーの内容をあらかじめ録画しておき、ウェブサイトで公開しては。→ ダイジェスト版のみだったのを、フルバージョンの公開とする。

（資料 8-2-1 7 頁, 8-2-2 6 頁）

【事業評価の議論（論点③：セミナー参加事業場数）】

- 指標の中のセミナー参加事業場数について、例えば地域ごとの新規起業事

業場数のうち何事業場数が参加するか、などの割合で考えてはどうか。
→全国一律セミナー1回あたり20事業場程度としていたのを、全国を8ブロックに分割し、各ブロックの保険関係成立届（新規）の件数の割合に応じて、セミナー参加事業場数を設定した。（資料8-2-1,2 30頁）

【事業評価の議論（論点④：ポスター等に関する目標）】

○ポスターやリーフレットについて、印刷数が目標になっているが、配布するところまでが評価ではないか。また、紙媒体の枚数で評価されるというのも何か検討が必要ではないか。
→ポスター等をみてセミナーに参加した事業場の割合60%以上を目標とした。（資料8-2-1,2 11頁）

3. その他の変更点について

・提案書様式例の追加（資料8-2-1 38頁, 8-2-2 37頁）

4. 実施要項（案）の審議結果について

【論点①：アンケートの項目】

○アンケートの項目に、ポスター等を紙でみたのか、インターネットでみたのかを記載してはどうか。
→(3)業務内容のアンケート調査に、「紙媒体のポスターやリーフレットを見た」、「インターネット上のポスターやリーフレットを見た」の選択肢については必須）と追記。（資料8-2-1,2 7頁）

【論点②：個別訪問】

○個別訪問の希望が想定を超えて多い場合の取扱いについては厚生労働省と協議することとしてはどうか。
○東日本受託者と西日本受託者の境界にあたる場合、その調整結果を厚生労働省に報告させることとしてはどうか。
→追記した。（資料8-2-1,2 7頁）

【論点③：事業開始の打合せ】

○厚生労働省を含めた3者で事業開始の打合せを行うこととしてはどうか。
→追記した。（資料8-2-1,2 9頁）

【論点④：著作権】

○厚生労働省が著作権との関係で成果物をどこまで使いたいのかを検討し、記載を修正してはどうか。具体的には以下のとおり。
・第三者の著作者人格権を制限してはどうか。
・成果物に第三者著作物等が含まれる場合、当該著作物等を使用する主語

を明示してはどうか。
→厚生労働省において知見を有する弁護士と相談し、全体的に記載を修正した。(資料 8-2-1, 2 23 頁)

5. パブリック・コメントへの対応について

平成 28 年 10 月 20 日から 11 月 2 日まで実施されたパブリック・コメントにおいて、1 者から 1 件の意見等が寄せられたが、他の記述等に対応できるので、修正なしとした。

以 上